

# 福井県感染症発生動向調査速報

<<平成19年>>

<週報> 第2週 (平成19年 1月 8日 ~ 1月14日)

発行日: 平成19年1月17日

<月報> 第12月 (平成18年12月 1日 ~ 12月31日)

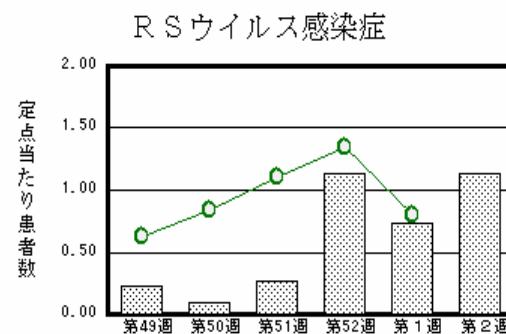
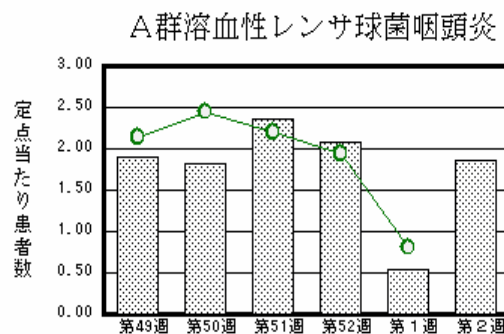
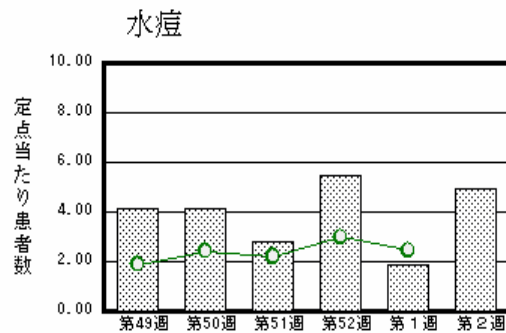
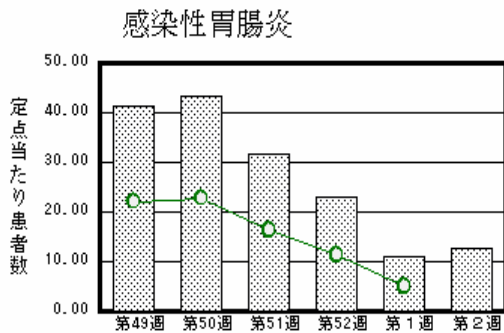
発行: 福井県健康福祉部健康増進課

福井県衛生環境研究センター

kansen@erc.pref.fukui.jp

## 注目疾患の動向

1. 【今週の上位5疾患】 感染性胃腸炎282名(12.82名) 水痘108名(4.91名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎41名(1.86名) RSウイルス感染症25名(1.14名) 突発性発疹19名(0.86名) ( )内は定点当たり人数
2. 【報告数の多い疾患】 感染性胃腸炎(282名) 水痘(108名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(41名) RSウイルス感染症(25名) 突発性発疹(19名)
3. 【感染性胃腸炎】報告数は282名です。定点当たり報告数は増加しました(11.00名 12.82名)。地域別にみると福井地区20.86名、坂井地区16.00名、丹南地区12.00名、奥越地区5.00名、二州地区4.33名、若狭地区2.50名の順となっています。
4. 【水痘】報告数は108名です。定点当たり報告数は増加しました(1.86名 4.91名)。地域別にみると二州地区8.00名、福井地区6.86名、奥越地区4.50名、丹南地区4.40名、坂井地区1.33名、若狭地区0.50名の順となっています。
5. 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は41名です。定点当たり報告数は増加しました(0.55名 1.86名)。地域別にみると奥越地区6.00名、二州地区4.00名、丹南地区1.80名、福井地区1.00名、坂井地区0.33名の順となっています。
6. 【RSウイルス感染症】報告数は25名です。定点当たり報告数は増加しました(0.73名 1.14名)。地域別にみると二州地区2.33名、福井地区2.14名、丹南地区0.60名の順となっています。



棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。  
各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

## 感染症週報全国版の要点

2006年第51週号(12月18日~12月24日)要点

発生動向総覧	<第51週> A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は減少したが、過去5年間の同時期と比較してかなり多い状態が続いている / その他最新動向
注目すべき感染症	<インフルエンザ> 第51週における定点当たり報告数は0.26であり、全国的な流行の指標である定点当たり報告数1.0に達してはいない
病原体情報	感染性胃腸炎関連ウイルス2006/07シーズン / インフルエンザウイルス2006/07シーズン
速報	宮城県内で流行しているノロウイルスの遺伝子型
海外感染症情報	ケニアでリフトバレー熱流行 / エジプトでの鳥インフルエンザ流行情報
感染症の話	<今週はお休みです>

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページをご覧ください。 <http://www.idsc.nih.go.jp>  
全国版の要点は1月17日現在で最新のものです。

全数届出の感染症(福井県)

- 1類感染症: 報告はありませんでした。
- 2類感染症: 報告はありませんでした。
- 3類感染症: 報告はありませんでした。
- 4類感染症: 報告はありませんでした。
- 5類感染症全数把握対象: 報告はありませんでした。

福井県感染症発生動向調査

[定点報告: 五類感染症(週報分)]      平成19年 第2週      平成19年1月8日(月) ~ 平成19年1月14日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	二州	若狭	奥越	丹南	計	前週	全国(1週)
インフルエンザ (32)	インフルエンザ (高病原性鳥インフルエンザを除く)	2 0.18		1 0.25		2 0.67	4 0.50	9 0.28	6 0.19	1010 0.22
小児科 (22)	RSウイルス感染症	15 2.14		7 2.33			3 0.60	25 1.14	16 0.73	2381 0.80
	咽頭結膜熱	2 0.29	1 0.33			2 1.00	2 0.40	7 0.32	7 0.32	871 0.29
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	7 1.00	1 0.33	12 4.00		12 6.00	9 1.80	41 1.86	12 0.55	2386 0.81
	感染性胃腸炎	146 20.86	48 16.00	13 4.33	5 2.50	10 5.00	60 12.00	282 12.82	242 11.00	14774 4.99
	水痘	48 6.86	4 1.33	24 8.00	1 0.50	9 4.50	22 4.40	108 4.91	41 1.86	7232 2.44
	手足口病	1 0.14						1 0.05	3 0.14	470 0.16
	伝染性紅斑			10 3.33			2 0.40	12 0.55	11 0.50	944 0.32
	突発性発しん	5 0.71		3 1.00	2 1.00	4 2.00	5 1.00	19 0.86	6 0.27	1001 0.34
	百日咳									9 0.00
	風しん									10 0.00
	ヘルパンギーナ									37 0.01
	麻しん(成人麻しんを除く)									8 0.00
	流行性耳下腺炎						1 0.50	1 0.05	2 0.09	2054 0.69
眼科 (3)	急性出血性結膜炎		*	*	*	*				15 0.02
	流行性角結膜炎	1 0.50						1 0.33		374 0.60
基幹 (6)	細菌性髄膜炎									10 0.02
	無菌性髄膜炎									8 0.02
	マイコプラズマ肺炎		*						3 0.50	167 0.37
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)									7 0.02
	成人麻しん									1 0.00

インフルエンザは、小児科定点 + 内科定点

細字は定点当たり患者数

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。

\* 欄には定点がありません。

福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

平成19年第2週 平成19年1月8日(月)～平成19年1月14日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(高病原性鳥インフルエンザを除く)	小児科 定点	RSウイルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	風しん	ヘルパ ンギー ナ	麻しん (成人 麻しん を除く)	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	成人麻し ん	
6ヶ月未満		6ヶ月未満	13				5									6ヶ月未満								
12ヶ月未満		12ヶ月未満	7	1		18	7			14						12ヶ月未満								
1歳		1歳	5	2	1	40	28			4						1歳								
2歳	1	2歳		2	2	26	23		1	1						2歳								
3歳		3歳			6	18	19									3歳								
4歳		4歳			13	17	15		1						1	4歳								
5歳		5歳			5	24	7	1	2							5歳								
6歳	2	6歳		1	4	14	1		1							6歳								
7歳		7歳			2	5	2		3							7歳								
8歳		8歳		1		16	1		2							8歳								
9歳		9歳			2	17			1							9歳								
10～14歳	3	10～14歳			5	37			1							10～14歳								
15～19歳	2	15～19歳				21										15～19歳								
20～29歳		20歳以上			1	29										20～29歳		1						
30～39歳																30～39歳								
40～49歳	1															40～49歳								
50～59歳																50～59歳								
60～69歳																60～69歳								
70～79歳																70歳以上								
80歳以上																								
合計	9	合計	25	7	41	282	108	1	12	19					1	合計		1						
前期計	6	前期計	16	7	12	242	41	3	11	6					2	前期計						3		
当期間/前期	1.5	当期間/前期	1.56	1	3.42	1.17	2.63	0.33	1.09	3.17	***	***	***	***	0.5	当期間/前期	***	***	***	***		***	***	
増減数	3	増減数	9		29	40	67	-2	1	13					-1	増減数		1				-3		

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

\*\*\*は前期計が"0"のとき

福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症月報分)

平成18年12月

[患者数:人]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖形コンジローム		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
福井	2	1	1	1	1			4		6	2	2				
坂井	1			1						1		0				
二州	1		2								2	1				
若狭	0											1				
奥越	0											1				
丹南	1	6								6		1				
合計	5	7	3	2	1			4		13	4	6	16	13	1	30
前期計	5	6	2	4	1	3		3		16	3	6	22	11		33
当期間/前期		1.17	1.5	0.5	1		***	1.33	***	0.81	1.33		0.73	1.18	***	0.91
増減数		1	1	-2		-3		1		-3	1		-6	2	1	-3

[定点当たり患者数:人/定点]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖形コンジローム		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
福井	2	0.50	0.50	0.50	0.50			2.00		3.00	1.00	2				
坂井	1			1.00						1.00		0				
二州	1		2.00								2.00	1				
若狭	0											1				
奥越	0											1				
丹南	1	6.00								6.00		1				
合計	5	1.40	0.60	0.40	0.20			0.80		2.60	0.80	6	2.67	2.17	0.17	5.00
全国12月	946	1.03	1.38	0.36	0.49	0.24	0.23	0.78	0.17	2.41	2.27	459	4.02	1.02	0.07	5.11

[年齢階層別患者数:人]

	STD	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖形コンジローム		淋菌感染症		合計		基幹	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
0歳																
1歳~4歳													1	5		6
5歳~9歳														2		2
10歳~14歳																
15歳~19歳		1	2							1	2					
20歳~24歳		1	1					1		2	1					
25歳~29歳		2								2						
30歳~34歳		2		1				2		5						
35歳~39歳								1		1			1			1
40歳~44歳		1								1						
45歳~49歳																
50歳~54歳					1						1			2		2
55歳~59歳																
60歳~64歳																
65歳~69歳															1	1
70歳以上				1						1			14	4		18
合計		7	3	2	1			4		13	4		16	13	1	30
前期計		6	2	4	1	3		3		16	3		22	11		33
当期間/前期		1.17	1.5	0.5	1		***	1.33	***	0.81	1.33		0.73	1.18	***	0.91
増減数		1	1	-2		-3		1		-3	1		-6	2	1	-3

\*\*\*は前期計が 0 のとき